

宮城 政治・行政

## 仙台市地下鉄東西線開業へ 若林区役所が街歩きマップ発行

2015年の仙台市地下鉄東西線開業に向けて若林区役所は、宮城野区と若林区にある3駅沿線の街歩きマップ「若林WALKER（ウォーカー）」を発行した。新旧の商店や歴史ある寺院が残る地域の魅力を伝えようと、制作に若者の視点を取り入れた。

若林ウォーカーの制作は、市と東北工業大（太白区）が昨年5月に締結した「まちづくりにおける連携協定」の一環として企画された。学生9人が、編集やデザインを手掛けた。

学生たちは、市が昨年7月に始めた講座に参加し、宮城野通、連坊、薬師堂の各駅周辺を地域住民と歩き、そこで見つけた文化や歴史、自然に関連した場所を取材した。

地図のレイアウトを担当したライフデザイン学部4年の渡辺志織さん（21）は「昔ながらの街並みの良さを感じてもらえるよう心掛けた」と言う。地図上の道路や建物の表記を部分的にぼやかすなどしてレトロな雰囲気を醸し出した。

表紙をデザインした同学部4年の伊藤瑞稀さん（21）は「三つの駅にまたがる地域の特徴を色で表現した」と説明する。街歩きを通じて見つけた緑道や桜の名所、出会った人情あふれる商店主たちのイメージから、それぞれ緑、ピンク、オレンジを表紙のメインカラーにした。

若林区まちづくり推進課の小川内浩文主幹は「若者の感性を取り入れたマップを活用し、交流人口の拡大につなげたい」と意気込む。

若林ウォーカーはA3判四つ折りで、各駅版1万部発行。各区役所やJR仙台駅観光案内所などで無料配布している。連絡先は若林区役所まちづくり推進課022（282）1111（代表）。



仙台市地下鉄東西線沿線の魅力を紹介する若林ウォーカー。（左から）連坊、薬師堂、宮城野通の各駅版

2014年05月02日金曜日